（事業計画書様式１）

1　概要

公園名	新横浜公園
所在地	横浜市港北区小机町 3300 番
公園面積、公園種別	70.4 ヘクタール、運動公園 （うち現在公開面積 67.8ha [平成 30 年 4 月 1 日現在]） （うち現在管理面積 67.8 ha [平成 30 年 4 月 1 日現在]）
主な施設	日産スタジアム、日産フィールド小机、日産ウォーターパーク 北側園地（野球場、第１運動広場、第２運動広場、球技場、投てき練習場、テニスコート、草地広場、遊具広場、ドッグラン）、しんよこフットボールパーク、スケボー広場、インラインスケート広場、バスケットボール広場）
特徴	市内最大の運動公園（スポーツ・レクリエーション活動の拠点）　FIFA ワールドカップ等の国際レベルの大会が開催された日産スタジアムや、野球場・スケボー広場等１３スポーツ施設を有し、市民が健康づくりやスポーツに親しむことができる総合運動公園。
公園開園日	平成 10 年 3 月 1 日

2　指定管理者概要

指定管理者名	横浜市体育協会・管理ＪＶ（ハリマビステム・東京ビジネスサービス・シンテイ警備・西田装美）共同事業体 代表団体 公益財団法人 横浜市体育協会
代表者名	代表理事 山口 宏
所在地	横浜市中区尾上町六丁目８１番地
指定管理期間	平成 27 年 4 月 1 日から平成 34 年 3 月 31 日まで（７年間）
現指定管理者管理運営開始日	平成 18 年 4 月 1 日
他に指定管理者に指定されている公園（市内外問わず）	三ツ沢公園

（指定管理者が共同事業体の場合は、各団体の概要も表を追加して記載してください）

指定管理者名	株式会社ハリマビステム
代表者名	鴻　義久
所在地	東京都新宿区西新宿 6-14-1
	神奈川県横浜市西区みなとみらい 2 丁目 2 番 1 号
他に指定管理者に指定されている公園（市内外問わず）	港区立芝浦中央公園　港区立港南緑水公園及び港区立お台場レインボー公園

指定管理者名	東京ビジネスサービス株式会社
代表者名	野島　信明
所在地	東京都新宿区西新宿 6-14-1

指定管理者名	シンテイ警備株式会社
代表者名	得能 芳明
所在地	東京都中央区新富１丁目８番８号シンテイビル

指定管理者名	西田装美株式会社
代表者名	若林　省吾
所在地	横浜市南区花之木町 3-51-3

（事業計画書様式２）

1　公園運営の全体的な考え方

私たちは、「人・まち・地域を元気にする公園運営」をビジョンに掲げ、新横浜公園の特徴に配慮し、市民が公園を安全・安心に利用できる公園運営を目指します。

「新横浜公園の 9 つの運営方針」の中でも特に、今年度は「ラグビーワールドカップ、東京オリンピックへの万全のサポートとスポーツの素晴らしさを国際都市横浜から情報発信する」ことを中心に公園運営に取り組みます。

2　本年度の基本的な管理運営方針

新横浜公園の 9 つの運営方針	
運営方針1	国内最大級の運動公園として、市民の体力づくり･健康増進の場として、またトップアスリートが活躍するスポーツの一大拠点を目指します。
運営方針 2	豊かな自然環境の創出と脱温暖化への継続したチャレンジを行います。
運営方針 3	地域に根差した公園として、地域住民･ボランティア･専門家･各種団体とともに地域や公園の課題に協働で取り組みます。
運営方針 4	市民ニーズを反映した利用者満足度の高い快適な公園を提供します。
運営方針5	大規模イベントの誘致による利用促進を行うことで、地域経済の活性化に貢献します。
運営方針6	防災･防犯対応力を高め公園利用者に安全･安心な環境を提供します。
運営方針7	公平･公正な運営とコンプライアンスを推進します。
運営方針8	公園維持管理の豊富な経験と実績を基に中長期を見通した施設管理を進めるとともに、収支の改善を行い機能向上につながる市民還元を行います。
運営方針9	ラグビーワールドカップ、東京オリンピックへの万全のサポートとスポーツの素晴らしさを国際都市横浜から情報発信します。

上記ビジョンに掲げる運営方針に沿って、本年度は次の 3 つの行動計画に従い管理運営に取り組みます。

平成 31 年度　行動計画	
行動計画 1	ラグビーワールドカップ及び東京オリンピック専任の受入れ体制を組織し、大会運営を協力にサポートします。
行動計画 2	これまで培った国際大会の運営実績をもとに、両大会主催及び関係者との緊密な連携により、大会の成功に貢献します。
行動計画 3	7 万人スタジアムでの運営サポート実績をもとに、両大会を見据えた改修について、世界的な国際競技大会に相応しい施設改修等を横浜市へ提案します。

3　運営業務の実施方針

ラグビーワールドカップ開催年であることから、主催者及び各関係機関との連絡体制を整え、日産ウォーターパーク等をはじめとする日常的に公園施設を利用される方々に支障が生じぬよう、地域の皆様と情報の共有化を図ります。大会に合わせて、多くの訪日外国人が来場されることが予想されることから、WEB 等による情報配信や公園スタッフによる接客の多言語対応を行い「誰でも」「自由に」すべての公園利用者が安全で円滑に移動し、施設を利用できるよう配慮します。

また、上記大会により、競技場への立入り制限が生じる期間には、当公園が持つ高いポテンシャルを存分に活用したプログラム（ピクニック・グルメ・生物とのふれ合い等）に積極的に取り組むと共に、多くの来園者の皆様に「花と緑にあふれる環境先進都市」であることを印象付けるため、園内各所に魅力的な緑化を施し、重ねて「ガーデンシティ横浜」の推進を図ります。

4　人員・組織体制

ラグビーワールドカップ及び東京オリンピックへの対応に必要な人材を配置し、主催者や市の所管課とのコミュニケーションを円滑に進めると共に、能力、資格、経験を考慮した職員配置により、質の高い利用者ホスピタリティを提供します。

また、各部署において必要とする資格取得及び更新、これまでの経験値に基づく OJT 等を通して、市民の皆様が安全・安心・快適に当公園をご利用いただけるよう人材育成を図ります。

平成 31 年度人員配置表

事業部	全体調整、施設利用調整、自主事業企画実施、庶務･経理･労務、予算執行管理に関すること
技術管理部	建築･設備･芝生･植栽･みどりアップ･生物多様性･遊水地管理（水防）に関すること
施設管理部	設備運転、保安･警備、施設修繕、清掃、北側園地に関すること
警備担当（警察･消防）	警察、消防との調整、消防計画作成、防災訓練の実施

職員の適正資格・経験者の配置

職員は、能力、資格、経験を有する者を配置します。

管理局長	マネジメント能力に優れ、且つ行政施策に精通した人員を配置します。
事業部長	施設運営に優れ、事業経験豊富な人員を配置します。
技術監理部長	施設管理に優れ、公園の管理運営の経験豊富な人員を配置します。
施設管理部長	ビルメンテナンス全般に精通し、マネジメント能力の優れた人員を配置します。

各部の課長は実務経験 10 年以上の職員を配置します。

事業部	管理課	庶務、予算管理等を熟知した人員を配置します。
	事業課	施設貸出、事業の企画運営を熟知した人員を配置します。
技術監理部	技術監理課	建築、設備の専門職員を配置します。
	緑管理課	スタジアム等の芝生管理、公園管理、環境活動の専門職員を配置します。
施設管理部	調整管理課・設備管理課・警備管理課・清掃管理課・北側園地管理課	各種資格を有し、施設に熟知した専門職員を配置します。
警備担当	防犯、防災対応への経験豊富な警察・消防OBをイベント時等に配置します。	

所持資格

必須資格	普通自動車、玉掛け特別教育又は玉掛け技能講習（1トン未満なので特別教育で可能）、フォークリフト運転技能講習、エネルギー管理員、第二種電気主任技術者、甲種防火管理者、防災管理者、自衛消防業務講習、第2種冷凍機械保安責任者（2名以上）、危険物取扱者（乙種4類）、建築物環境衛生管理技術者、高所作業安全教育修了者、建築物ねずみ・昆虫等防除業資格、電気工事士
その他所持資格	公園管理運営士、健康運動指導士、スポーツプログラマー、体育施設管理士（上級、普通）、サービス介助士2級、応急手当普及員、日本赤十字社水上安全法指導員、ボイラー技士（一級、二級）、電気工事士（一種、二種）、消防設備士、消防点検資格者（一種、二種）、建築設備点検資格者、第2種酸素欠乏危険作業主任者、エネルギー管理士、1～4号警備指導教育責任者

勤務体制等

365 日 24 時間体制を整えた防災センターをはじめ、昼夜を問わず行われる大規模イベントでの準備、撤収に対応できるローテーション勤務の確立により、利用者ニーズに応じたフレキシブルな職員配置とします。

職員配置ローテーション

		ポスト数 最低	ポスト数 最大
全体マネジメント		1	3
管理課 事業課 緑管理課 技術監理課 調整管理課 清掃管理課 設備管理課 警備管理課	A 6:30-15:15 B 7:30-16:15 C 8:30-17:15 D10:45-19:30 E12:30-21:15 F13:15-22:00	15	50
応援要員（イベント規模に合わせて）			
防災センター24時間体制 （設備、警備各2名）		4	4
北側園地管理課	A 8:00-17:00	3	5
	B13:00-22:00	2	3
警備（警察・消防担当）		0	3
日産ウォーターパーク			
責任者	A 8:00-17:00	1	3
副責任者	B13:00-22:00	1	3
受付	8:30-21:00	2	5
水面監視員 （季節・曜日にて変更）	9:00-21:00	4	10

外部委託の効率的、効果的な活用及び中小企業・障害者支援

管理運営業務は、当団体の直営を基本とします。各種機器類の保守点検業務、専門性を要するものや期間限定の作業は、計画的・効率的な業務執行を図るため、市内中小企業に優先的に外部委託を行います。また、障害者の就労支援として、公園内ごみ拾い清掃作業及び福祉売店については、福祉団体に委託します。

5　市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

今年度は、園内施設の使用制限が発生するため、競技場を除く園地を活用した事業を展開します。

事業展開内容
1.　園地を活用した自主事業の展開 【カヌーで生きもの観察会】 大池の水辺においてカヌーを使い、多様な生きものを間近で観察する 【ピクニックパーク】 草地広場で家族・お友達同士でピクニックを楽しみながら、公園全体を使ったイベント 【キッチンカーフェスティバル】 草地広場さまざまなジャンルのキッチンカーが集結し、来場者が食べて投票する参加型のグルメイベント
2.　パークマネジメント手法を用いた地域等との連携事業の実施 【園内ウォーキング・パトロール】 近隣町内会の皆様を中心に、園内でのウォーキングを行うのと併せて、犬のノーリード、落書き抑止のためのパトロールを行う。
3.　ラグビーワールドカップ 2019 及び東京 2020 オリンピック開催に向けた準備サポートと機運醸成に繋がる取り組みの実施。また、障害者スポーツのイベントを積極的に実施し、普及、促進を推進します。
4.　近隣町内会から国内外まで、それぞれに応じた情報発信（ホームページの充実、新横浜駅、小机駅、浜鳥橋デジタルサイネージのフル活用）の実施
5.　園内各所に魅力的な緑化を施し、重ねて「ガーデンシティ横浜」の推進を図ります。 【ローズガーデン】 中央広場周辺で展開
6.　主に訪日外国人に向けたインフォメーション機能の充実
7.　利用者満足度アップを目的とする第三者モニタリングの実施

（事業計画書様式３）

1　公園の維持管理業務の全体的な考え方

「スポーツ・レクリエーション・環境・防災・遊水地」など、様々な機能を有する当公園では、利用者の安全・安心を最優先事項として位置づけ、環境保全や市民協働に配慮した維持管理を行います。

水と緑豊かなオープンスペース	
公園機能を最大化する パークマネジメント	スポーツ・健康増進・レクリエーション・コミュニティー機能
	環境学習・災害時の防災機能
	遊水地機能　ほか

また、PDCA サイクルに基づいた運用を行うことにより、常に利用する方々にとって、より良い環境の提供を目指します。

2　公園施設の維持管理について

(1) 公園維持管理における具体的取り組み

ア　安全と安心

利用者の安全と安心の確保を最優先事項として、建築物・設備機器・不法行為等の危険要因となる事象を早期発見し、即時対応します。

イ　3R 夢（スリム）な維持管理

3R(Reduce , Reuse , Recycle)に加え、Repair , Refine を合わせた 5R に取り組みます。

5R		
Reduce	リデュース	発生抑制
Reuse	リユース	再使用
Recycle	リサイクル	再利用
Repair	リペア	修理
Refine	リファイン	分別

ウ　生物多様性に配慮した維持管理による豊かな自然環境の保全に取り組みます

独自の「水路管理マニュアル」に基づく草地管理、水路沿いの水辺環境を保全すると共に、動植物調査や外来生物体策等により、生態系に配慮した管理を行います。

エ　専門的見地からの監察

高い専門性が求められる建築、電気、設備、造園分野には、施設特性に精通した業務経験者を配置します。

オ　予防保全による施設の長寿命化

日常点検により状態を把握し、予防保全として計画的な修繕を行うことによる長寿命化を実現します。

(2) 施設の点検計画

防災センターによる 24 時間監視体制や日常巡視を基本として、次の通り、各種点検を実施し、不具合箇所が発見された場合は、北部公園緑地事務所に速やかに報告します。

点検の種類	内容	頻度
建築物の定期点検	建築物の損傷、変形、腐食、剥落、ひび割れ、浮き、結露、さび、白華現象、段差、詰り、漏水、排水状態及び作動状態	スタッフによる日常定期巡回時
	水防保全業務に係わる防水扉	年２回（梅雨入り前、台風シーズン前）
設備の定期点検	建築保全業務共通仕様書に基づいた法定点検及び機能保持のための自主点検及び整備	年１回以上

また、点検時は機器を停止し、専門工具や機器、機材の機能点検、機器動作特性試験を行い、その後、整備を実施します。受配電設備や負荷設備など、施設最重要設備である電気設備は、定期検査時に停止及び停電させ点検しますが、利用者や施設運営に支障を来たさぬよう、休場日や早朝などの時間帯に点検実施するとともに、効率的かつ安全な作業を実施します。

供用から 20 年を経過した建築物・設備機器が多くあることから、予防保全による計画的な修繕を実施し長寿命化を実現します。

(3) 日産ウォーターパークの維持管理

開場 20 年を経て施設及び設備の老朽化が著しい箇所については、市の所管局との調整により、大規模改修（アクアゾーン塗膜防水工事等）を行う計画となっています。その他、ウォータースライダー更新等についても、ご利用いただく皆様への影響が生じないよう配慮した計画的な改修工事を調整します。

ア　日常管理業務

・ ウォータースライダー等の遊戯施設では営業前の目視点検を、プール槽集水口の二重構造では営業前後にボルト増し締め点検を行い、安全遊泳環境を確保します。また、湿気が籠りやすいため天井裏の換気は24時間連続運転とし、吊りボルトをはじめとした吊り天井材の劣化防止対策を行います。
・専門設備員を配置し、2時間に1回（夏季は1時間に1回）水質検査及び塩素注入量の調整を行い、良好な水質を維持します。また、プール運営スタッフが清掃業務をマルチスタッフとして兼務することで施設特性と営業状況を踏まえた効率的な作業によりコスト削減を行います。

イ　定期管理業務

・建築基準法第12条第4項に基づくウォータースライダー点検やプール槽の塗装補修は、閑散期の2月に2週間程度の点検期間を設け、計画的に実施します。
・ろ過設備は年2回の保守点検を実施し、プール循環水のろ過能力を維持します。
・利用者更衣室や廊下の床面は、週1回の機械洗浄を実施し、雑菌等の繁殖を防止します。

(4) スポーツターフ（日産スタジアム・日産フィールド小机・球技場）管理計画

ア　「横浜方式」による世界水準の芝生維持管理

独自の「横浜方式」は、管理業務仕様書及び維持管理基本水準書を踏まえ、20年間を費やして構築した有機農法による常緑の芝生を維持する管理手法です。引き続き、夏芝と冬芝の生育特性を踏まえた年間管理計画に基づき高水準な芝生を維持します。

年間利用スケジュールと過去の管理実績等を、月間作業計画表、週間作業計画表に反映させ、稼働率向上を意識し、利用と管理のバランスに配慮して、臨機応変な管理により芝生の生育に最適な管理作業を行います。

マリノスの選手等が、毎試合ベストなプレーができるよう、芝生の刈高や試合前の散水等、チームの声を聴取し、戦術に合わせてコンディションを整えます。

夏芝・冬芝併用型（ウィンターオーバーシーディング方式）芝生生育状況イメージ図（日産フィールド小机）

夏芝・冬芝併用型（ウィンターオーバーシーディング方式）芝生生育状況イメージ図（日産スタジアム）

イ　「横浜仕様ハイブリッド芝（日産スタジアム）」管理計画

ラグビーワールドカップ 2019™ の開催に伴い、新たにハイブリッド芝への張替えが行われました。日本初の試みであるこのシステムの特徴は、「カーペット状の人工芝と天然芝を組み合わせたもので、ラグビー特有の激しいプレーに対する耐久性に優れています。同時に、芝種もこれまでのティフトン 419 からセレブレーションという耐陰性に優れた新品種へ変更されました。管理は、これまで通りグリーンキーパーによる「横浜方式」を基本とした管理手法に、ハイブリッド芝特有の管理手法を熟知した国内外のコンサルティングを交えたワーキングチームを立ち上げ、施設特性等を熟知した上で、横浜 F・マリノスホームゲームを始め、ラグビーワールドカップの成功の鍵となる芝生コンディションを最良の状態で提供し、感動の舞台を演出します。

横浜仕様ハイブリッド芝の構造イメージ図

3　園地管理について

人工地盤という立体的な環境や遊水地という特殊性、危険箇所の情報を踏まえ、日常管理を行います。

スポーツ施設区

- 野球場や運動広場等の芝生は、刈りこみ等の作業を維持管理水準書以上の回数で行い、高水準な状態で維持します。また、クレー部分はコウガイ掛け等によるコンディション維持のための作業のほか、砂埃やグラウンド表層材の飛散による利用者や周辺地域のご迷惑とならないようこまめに散水を実施します。
- サッカーゴール等の競技用備品や器具等は利用前に必ず点検を実施します。
- テニスコートは稼働率向上に努め、降雨後は迅速に水切りを実施します。
- ベンチや日よけ、フェンス等の工作物は関係法令や横浜市公園施設点検マニュアルに基づき日常的に点検を行い、問題がある場合は応急対応等により安全策を講じます。
- スケボー遊具はメーカーによる点検を年１回実施し、特殊遊具の安全性を確保します。市の所管課との調整により、大規模改修実施に際して利用エリアを確保しながらも改修工事が進められるよう、利用者への影響が生じないよう配慮します。
- 有料施設の器具は(公財)日本体育施設協会「安全点検の手引き」に基づき点検します。

自由広場区（中央広場）

市の花であるバラを「横浜ばら会」の助言を受け、四季を通し華やかに咲かせます。舗装材の継ぎ目は、路盤の沈下等により不陸が発生しやすいので、日常巡視で発見次第、速やかに対処し、利用者の安全を確保します。

遊具広場区

年少者の利用が多いため、「人の目」を意識するとともに、安全と衛生面に十分配慮し、こまめに点検、清掃を行います。遊具やベンチ等は、横浜市公園施設点検マニュアルに基づき、日常点検を行うほか、年１回専門業者による定期保守点検を実施します。設管理者点検マニュアルに基づき、定期点検を年４回実施し、横浜市へ報告します。

ドッグラン

天然芝のドッグランは利用率が高く、芝が擦り切れて傷んでいるため、生育が旺盛なティフトン芝に随時張替えを行い、常緑化により利用者満足度を向上します。

草地広場

草地広場は、週末には家族連れや多様な団体で賑う一方、野球やサッカー、犬の放し飼い等の禁止行為も散見されるため、定時の園内放送によるマナーの啓発を行うとともに、休日は巡視の回数を増やし、丁寧な「声掛け」指導又は注意を行います。
「芝生の公園」として、刈込みを維持管理基本水準書以上の年１６回以上実施します。

園路区

バリアフリーに配慮した視点を重視し、日常巡視点検を日４回以上実施し、通行の支障となる枝の剪除や清掃、危険物の除去、路面の破損や段差等の早期発見と安全確保を行います。堤体上の園路沿いは、利用者が快適に通行できるよう、草刈りを維持管理基本水準書以上の年４回実施します。また、園内の園路は草地同様に年１６回以上刈込みます。

水面区

水路沿いの選択的な草刈りにより、草地性生物の生息環境を保全します。また、排水機能を併せ持つ特性から、堆積した土砂を生き物の生育環境に配慮し、冬期に計画的に除去します。

駐車場区

車両が安全に走行・駐車できるよう、目視にて日常・定期点検を実施します。舗装及び車止めブロック等の破損がないか、重点的に点検します。

植栽帯区

機能と植栽環境を踏まえた樹木、植物の維持管理計画により修景美と生物多様性に配慮した維持管理を行います。また、市民との協働による緑化を積極的に推進します。
植栽地における病虫害防除については、フェロモン剤による予察トラップ等を設置し、早期に発見します。病虫害が確認された場合は、被害部の剪除を基本とし、やむを得ず薬剤散布が必要な場合は、利用者の少ない早朝や風の弱い時間帯に散布します。
支障枝や隣接民家等への越境枝は巡視時に随時剪除し、利用者等の安全に配慮します。

管理ヤード・レストハウス・便所区

日常巡回時に目視、触診にて点検し、不具合箇所は利用者に支障がないよう応急対処するほか、掲示にて情報を提供します。建物、備品、器具は常に清潔な状態を保ち、トイレやレストハウス等には、四季の草花の一輪挿しや消耗品の不足がないよう「おもてなしの心」で利用頻度や施設特性を考慮し、清掃回数を設定します。

不法行為等で物損被害が出やすい多目的トイレは夜間施錠し、安全性を確保します。

貴重種保護区

国土交通省京浜河川事務所主催の「鶴見川希少生物生態・保全対策勉強会」への参加、調査や保護方法について情報を共有しながら種の保存に協力します。

4　事故防止の取組、過去に発生した事故の改善策

(1) 事項防止に向けた日常点検

事故防止の取り組みとして、日常巡視点検を実施します。

日常巡視点検	
中央監視業務	365 日 24 時間体制で、防災センター(中央監視室)にて、設置カメラ及び防犯防災盤などにより不審者、火災等の早期発見に努めます
施設巡回業務	施設内(各階の戸締り、消灯等の確認、消火器・防火扉・避難通路・避難口など)の周辺状況の確認、各室の異常の有無の確認、各室の火災予防点検を毎日行います
建物開閉業務	各施設施錠確認及び残留者の確認を 365 日実施します。不審者及び不法行為者などを発見した場合、中央監視室へ報告、注意、退去対応。事案により、警察署に通報、周辺の警戒。また、施設の開閉作業時に施設の破損・損傷・落書きなどの点検を行います。
駐車場管理業務	第1・第2・第3駐車場は、利用時間に合わせて門扉の開閉実施。 その際に、自動発券機・精算機の外観目視点検を実施。 開閉時には、駐車場出入口及び園内の異常の有無を確認。
その他	置き引き、落書き等の発生抑制に向け、スタッフによる巡視時の利用者への声掛けを積極的に行い、顔の見える関係を構築します。人の目が行き届かないエリアへの注意喚起の掲示物設置。所管警察署との円滑な情報共有を図ります。

(2) 事故防止に向けた改善策

事故発生時には、報告書を作成し北部公園緑地事務所に速やかに報告するとともに、改善策を講じます。対応実績として、園路陥没による転倒事故後の園内巡視箇所の追加、熱中症による救急搬送を防ぐための園内放送による注意喚起やレストハウスでの氷提供等を行っています。

5　清掃、修繕、施設設備改修

(1) 園地清掃計画

清掃場所	項　目	内　容
園地・ 工作物等	日常清掃・ 定期清掃	・　ベンチ等の工作物は利用者が直接触れるため重点的に清掃します。落ち葉が目立つ箇所は機械を使用して効率的に清掃します。 ・　屋外集水桝は詰まりが生じやすいため、速やかに不良箇所を清掃するとともに、不具合箇所は超高圧洗浄等、修繕対応を行います。
	臨時清掃	・　台風や強風後に枝葉等の散乱が著しい場合、大会やイベント等で多くの利用者が来場された場合等は随時清掃を行います。
	特別清掃	・　鳥糞による重度の汚れが発生した場合には、必要に応じて搭乗式自動床面洗浄機にて清掃します。
レストハウス ・トイレ	日常清掃・ 定期清掃	・　清掃作業従事者研修修了者による作業とします。営業中の清掃作業は、「清掃作業中」看板を掲示する等、機能維持や利用者目線に配慮するとともに、清掃チェック表を掲示します。 ・　迷惑行為等による排水の詰まりが生じやすいため、日常点検や清掃で速やかに不具合箇所の復旧対応を行います。

(2) 日産スタジアム清掃計画

定期清掃	大型清掃機器の活用によるコスト削減と品質の均一化を図りつつ、建築物清掃管理評価資格者による定期的なチェックを行います。 床面清掃は、使用頻度が高い大会運営諸室北側は月1回の作業とする等、使用頻度に応じた作業回数設定を行い、床維持材による床面の摩耗や損傷を防ぐ機能維持清掃を実施します。また、雨天対策用可動庇は年3回、スタンド・コンコース等は年3回洗浄作業を実施する等、使用回数が限られる部位もしっかりと清掃を行います。
大会時 清掃	鳥糞被害や施設利用者に対する襲撃を防止するための鳥の巣撤去や、衛生害虫であるゴギブリの駆除、客席利用者の衣服を汚染する可能性があるタカラダニの駆除、開催翌日の点検清掃等、大会開催前後には必要に応じた作業を実施し、建築物環境衛生管理技術者によるチェックを行います。また、大規模大会開催後は小机駅や新横浜駅までの動線も清掃して周辺地域へのごみ拡散を防止します。
主催者 清掃ニーズ 対応	主催者にて実施される大会開催中の巡回清掃や事後清掃は、その会場ごとの管理ニーズに応えられるよう、構成団体Bが公園周辺地域に確保している約300名の臨時清掃スタッフを必要に応じて別途配置し、主催者を強力にサポートするとともに、地域住民の雇用の場として地域に貢献します。

(3) 利用者の安全確保や施設の長寿命化を図る、施設の維持管理、小破修繕

ア　７年間を見通した計画的な維持管理の取組み

維持管理データベースや日常管理でのデータに基づき、施設の経年劣化による機器機能停止を防止するため、短期・中長期の維持管理計画を策定し、機能保全と長寿命化及びライフサイクルコストを縮減します。

イ　ホスピタリティー向上のための修繕及び機能向上対策

修繕費にかかる財源は、事業による収益を還元し、積極的に充当し、機能向上やバリアフリー化をも視野に入れた修繕を実施します。

ウ　ラグビーワールドカップ及び東京オリンピックを見据えた横浜市への提案

多くの国際大会の経験を踏まえ国際競技場にふさわしい更新及び改修案を作成し、横浜市と対応を協議します。

（事業計画書様式４）

1　緊急時の対応、緊急時マニュアルの活用、各区防災計画との連動等

来園者の安全確保を第一に考え、緊急時（事故・災害）連絡フローに基づき、来園者の避難・誘導、応急救護、安全確保等に的確に対応します。

事故等が発生した場合には、所定の「災害・事故報告書」を作成し、現場写真等を添付の上、速やかに、横浜市環境創造局をはじめ、各関係機関に報告を行います。

(1)事故発生時対応

ア　負傷者及び急病人の対応

事故による急病人や負傷者が発生した場合には、即時現場に急行し、救助、保護の上、応急措置をとり、必要に応じて消防、警察などに通報を行います。なお、救急車を要請した場合には、職員が、現地及び道路からの公園進入口に待機し、複雑な階層構造をもつスタジアム内の事故現場に円滑に急行できるよう車両誘導を行います。

イ　軽症時の病院案内

軽症の場合などには、近隣の病院を紹介するとともに、負傷の状況によっては、予め要請依頼を行っている日産スタジアムスタンド下の「横浜市スポーツ医科学センター（診療科目・内科、整形外科）」に連絡をとり、診断及び一時的な措置を施した上で、病院の紹介を行います。

ウ　二次災害の防止

転落事故等が発生した場合には、負傷者本人以外の公園利用者にも影響がおよぶ可能性があるため、現地に立入禁止エリアを設けるなどの措置をとり、警備誘導を行い、二次災害の防止対策を講じます。

エ　事故補償等の迅速な対応

事故等の状況により、発生する家族や市への連絡業務は、管理課長が担当し、特に負傷者及び家族等との連絡調整は、信頼関係を構築して対応に臨みます。また、傷害事件については、警備担当部長、施設瑕疵関係事故には、施設管理部長、技術監理部長が同行し、適切な対応をとります。指定管理者として加入指定している施設賠償保険の適用手続事務についても、遅滞なく対応します。

(2)　水防対応

ア　水防警戒対応

水防警戒対応として、「新横浜公園水防避難マニュアル」を遵守するとともに、これまでの経験を生かし、万全の対策を講じます。

イ　防災センターの体制

防災センターは、24 時間、４人勤務体制とし、昼夜を問わず、速やかに水防警戒体制に移行できる体制とします。

ウ　気象情報入手による適正な対応

鶴見川上流エリアに特化した気象情報データを提供可能な気象情報会社と契約し、48 時間毎の雨量予報を常時、入手します。このデータについては、パスワードの入力により、自宅の

パソコンからも常時アクセスし、雨量が急激に変化した場合には、昼夜を問わず、迅速に出勤します。

エ　関係機関・施設との連携

国土交通省京浜河川事務所、港北土木事務所及び三次冠水水域に含まれる近隣施設（横浜市総合リハビリテーションセンター・横浜市総合保健医療センター・障害者スポーツ文化センター横浜ラポール）と密接に連絡を取り合い、公園利用者の安全を確実に確保します。

2　災害対応について

大規模な地震が発生し、被害が生じた場合、さらには大規模な火災等が発生した場合は、直ちに、「災害対策本部」を設置し、消防計画に基づく対応にあたります。また、自衛消防隊は、隊長以下６班の体制で編成し、来園者の避難、誘導、応急救護、安全確保を行います。通年、年２回、消防機関の協力を得て、消防訓練(通報・消火・避難誘導)を実施します。また、プロサッカー大会やコンサート等の大規模イベント開催時に大規模災害やテロ事件等が発生した場合は、主催者及び警察、消防と即時に協議し、状況によっては、主催者側の警備担当者に指示を与えた上で、避難誘導等の措置をとります。

3　犯罪や路上駐車等の不法行為対策について

公園は、外部から自由に出入りできるため、利用者に危害等が及ばぬよう、管理運営に万全を尽し、利用者の安全・安心を確保します。具体的な取り組みとしては、24 時間体制で公園内での不法行為、禁止行為、迷惑行為などの確認、対応を実施します。また、不法行為等防止の観点から、予防策の実施、安全巡回の強化、所轄警察署からの情報提供や施設利用者との情報交換による新横浜公園周辺での治安状況の分析を行い、警察、地域住民、利用者と一体となった不法行為等の防止に取り組みます。

4　個人情報保護について

利用者の皆様に安心して本施設を利用していただくためには、総合的な個人情報保護対策が必要ですので、日本工業規格「ＪＩＳＱ15001 個人情報保護マネジメントシステムー要求事項」に適合する個人情報保護に取り組み、横浜市体育協会ではプライバシーマークの認定を取得し（平成 20 年 8 月取得、平成 28 年 8 月更新)、『横浜市個人情報の保護に関する条例』『同条例施行規則』に基いた独自の規程や運用マニュアルを整備しております。

職員への研修等を通じて、実施協定「個人情報取扱特記事項」を徹底するとともに、横浜市体育協会で定めている個人情報保護マネジメントシステムに基づき、適正に個人情報を取り扱います。

5　障害者差別解消について

障害者差別解消法に基づく対応指針に沿って、「不当な差別的取り扱いの禁止」や「合理的配慮の提供」に対して適切に対応します。当公園において、障害を理由とする差別に関する相談対応を行う際には、「事業者による障害を理由とする差別に関する相談対応連絡票」を用いてその

対応を北部公園緑地事務所及び公園緑地管理課に報告します。

また、全職員を対象とする研修の開催と共に、園内利用者向けの対応として、管理事務所及び各レストハウス窓口に「iPad」を設置し、「筆談」、「翻訳」、「地図」等のアプリケーションを活用した案内対応を行います。

障害者、高齢者の方が場内外のエレベーター以外のルートを使い、スムーズな移動ができるよう、電動階段昇降機を配備し、分かりやすい表示ができるよう、公園内の表示及びホームページのフォントにＵＤフォントを使用します。自動販売機は環境配慮型機器の導入はもとより、災害時対応機能やバリアフリー対応機能を備えた機器を公園内に設置します。

バリアフリーに配慮した視点を重視し、日常巡視点検を日４回以上実施し、通行の支障となる枝の剪除や清掃、危険物の除去、路面の破損や段差等の早期発見と安全確保を行います。

機能向上やバリアフリー化をも視野に入れた修繕を実施し、全ての利用者にとってやさしい運営を実施します。

６　運営目標

目標設定の視点	運営目標	目指す管理指数・数値	今後の取組（展望）
業務運営１（達成目標、運営業務の実施方針）	園内を利用するすべての皆様に対して、安全・安心・快適な環境を提供します。	➢ ラグビーワールドカップ2019開催に向けた円滑な準備による年間利用スケジュールに沿った各イベント実施 ➢ 施設管理瑕疵による事故発生「0ゼロ」	➢ ラグビーワールドカップ2019の運営経験をレガシーとして様々な取り組みへと活かします
業務運営２（利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上）	ラグビーワールドカップ 2019 を中心とした各イベントにより、賑わいを創出します。	➢ 日産スタジアム年間利用者100万人の達成 ➢ 多くの訪日外国人に向けて、多言語による案内の実施	➢ サッカーワールドカップ、ラグビーワールドカップ、オリンピックの決勝戦会場である点を活かし、大規模イベント誘致を図ります
業務運営３（人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応）	豊かな経験を持つ人材を適材適所に配置し、様々な局面に対応できる現場体制を構築します。	➢ ラグビーワールドカップ2019、東京 2020 オリンピックに向けた特別イベント担当の配置 ➢ 各関連機関と連携した防災訓練の実施	➢ 近隣地域の皆様向けに、災害時の当公園の機能について周知し、地域の防災拠点としての認知度を高めます

人材育成 研修実施効果等	安定的な管理運営及び更なる利用者サービスに向けた人材育成を計画的に行います。	➢ 全職員向け「おもてなし研修」の実施 ➢ 民間研修サービスを活用した職歴に応じたテーマ研修の受講	➢ 利用者の視点での取り組みを各職員が自主的に行動できる風土や体制を構築します
維持管理１ （施設の保守管理、補修計画）	即時的な対応はもとより、中長期的な視点での予防保全を心掛け、施設・設備を大切に使用します。	➢ 利用者及び作業者の安全を確保し公衆災害や労働災害の発生「0 ゼロ」 ➢ 施設等の長寿命化実現に向けて、市所管課と定期的な情報共有の実施	➢ 市と施設の「長寿命化計画」について議論する機会を持ち、現場の意見を届けます
維持管理２（清掃、園地維持管理、災害対応）	常に清潔で快適な公園を目指し、極め細やかな清掃活動及び園地の維持管理を行います。	➢ 日常的な清掃に加え、大規模イベント時は、公園周辺エリアまで清掃範囲を拡大し、地域の皆様からのご意見「0 ゼロ」 ➢ 災害時の設備管理シミュレーションを防災訓練時に同時実施	➢ 清掃・植栽活動については、地域の協働による実施を目指し、更なる関係性の向上を図ります
収支 修繕等、収入、支出）	事業への取り組みや予算執行体制の見直し等による業務効率化を図り、管理経費の縮減と併せ、増収時は市との協議を経て、修繕等に積極的に充当します。	➢ 収入の増加に向けた興行イベントの誘致の強化及び時勢のニーズに沿った自主事業開発 ➢ 市の修繕計画との調整により効率的な修繕の実施	➢ スタジアム及び公園での新たな活用アイデアを検討し、収益性の高いコンテンツを創出します。
経費節減策	これまでの管理実績ノウハウを活かした創意工夫による経費抑制を行います。	➢ 環境への配慮を意識した廃棄物の減量化 ➢ 人材育成の強化によるマルチジョブ化による人件費の節減	➢ 安全・安心・快適を確保した上での経費削減を目指し、新たな工夫を検討します。

（事業計画書様式５）

提案事業実施計画一覧（無料自主事業含む）

事業名	内容（募集人数・一人当たりの参加費）	新規	実施時期	回数
日産スタジアム杯少年サッカー大会	各区単位で選抜された 6 年生で編成された 18 チームと県大会出場の 12 にチームとブロック代表 4 チームの中学校 1，2 年生による 16 チームによるサッカー大会。無料		1 月から 2 月	年 8 日
JA 全農チビリンピック 2019	全国小学生 8 人制サッカー大会、50m、100m、400m リレー、親子マラソン等の陸上競技大会から構成されている小学生を対象にしたイベント【共催事業】約 1,000 名 無料		5 月	年 1 回
よこはま国際ちびっこ駅伝大会	小学 4 年～6 年生対象の駅伝（距離：6330m）と、小学 3 年生以上のロードレース大会（距離：1600m）を実施。 【共催事業】制限無し　1,000 円～4,000 円		3 月	年 1 回
新横浜パフォーマンス	シティーセールスを目的に開催。主にダンスコンテスト、キャラクター文化祭、フリーマーケット等を実施。 【共催事業】無料		調整中	年 1 回
初心者のためのテニス講座	スポーツ医科学センター医師により代表的なケガの発生起因と予防法を紹介　募集人数及び受講料調整中	○	調整中	年 1 回
指導者向け教室（サッカー・陸上・競技団体共通）	各教室指導者、教員、加盟団体向けの指導者講習会 受講者数及び受講料は調整中	○	調整中	年 1 回
スポーツ川柳	誰でも気軽に投句できる川柳を募集することにより、日産スタジアムや新横浜公園をＰＲするとともにスポーツ界を盛り上げていきます。 制限無し　無料		通年	年 1 回
イベント危機管理講習会	施設管理者や主催イベントにおける雑踏警備等危機管理に関する講習会の開催 200 名　受講料調整中		3 月	年 1 回
カヌーで生きもの観察会	大池の水辺においてカヌーを使い、多様な生きものを間近で観察する 募集人数及び参加料調整中	○	4 月	年 1 回
歳時記イベント「泳げ！こいのぼり＆掲揚式」	近隣の保育園児が作成した横浜 F マリノスへの応援メッセージを記入した「こいのぼり」と、家庭で役目を終え寄贈された「こいのぼり」をスタジアムポールに掲揚する。無料		5 月	年 1 回
歳時記イベント 新横浜公園　凧揚げの日	電線や建物を気にせず、凧揚げを楽しむことができるスペースを提供すると共に、羽子板・こま回しなどのお正月遊びが体験できるプログラムを同時開催。 無料		1 月	年 1 回

日産ウォーターパーク　ワンコインフリーデー	23 日を NISSAN　DAY とし、利用料金（500 円）のみで営業時間内、何時間でも利用できるイベント。		通年	年 7 回
新横浜公園四季折々のいきもの観察会	新横浜公園に棲むいきもの観察会を季節に応じて実施。各回 50 名　無料		通年	年 5 回
メドウガーデンクラブ	新横浜公園内の植栽管理を行うボランティア組織 無料		通年	年 12 回
グリーンボランティア（麻生養護）	麻生養護学校による新横浜公園内の植栽活動無料		通年	調整中
市民活動支援事業	公園内を活動場所とするスポーツ、文化、環境等のサークル等に対する広報や活動費サポート。15 団体 200,000 円 / 団体（4/5 補助）		通年	通年
小机小学校　食育体験授業	近隣小学校である小机小学校と協力し、児童に地元の新横浜公園で環境と食についての行動を体験し、その恵みの大切さを学ぶ食育体験授業を実施。 無料		通年	3 回
こどもサミット	魅力ある公園づくりのため、近隣小学校と連携し「新横浜公園」の在り方やルールを子ども目線で作成。 無料		通年	1 回
園内ウォーキング・パトロール	近隣町内会の皆様を中心に、園内でのウォーキングを行うのと併せて、犬のノーリード、落書き抑止のためのパトロールを行う。無料	○	7,8 月	2 回
ピクニックパーク	草地広場で家族・お友達同士でピクニックを楽しみながら、公園全体を使ったイベント。 200 名程度 無料		4 月から 11 月	年 5 回
キッチンカーフェスティバル	草地広場さまざまなジャンルのキッチンカーが集結し、来場者が食べて投票する参加型のグルメイベント。 無料		4 月から 12 月	年 2 回

提案事業実施計画一覧（有料自主事業含む）

事業名	内容（募集人数・一人当たりの参加費）	新規	実施時期	回数	自主事業予算額	
					総経費	収入
ウエディング	日産スタジアムメイン側で結婚式を開催する。1 日につき 4 組まで　　270,000 円		4 月から 7 月	年 5 日間	1,000 千円	1,500 千円
見学ツアー	2002 年 W 杯の記念品展示、2019 ラグビーワールドカップに向けた展示を巡る見学ツアー 各回 100 名程度　大人 500 円　子ども 250 円		通年	年 150 日	2,000 千円	685 千円

カーボン・オフセット・フリーマーケット	リサイクル市民の会と共催でカーボン・オフセット・フリーマーケットを開催する。来場者は制限なし　出店者は車200台・手持ち200組　出店者は3,500～10,000円		4月から3月	年15回	1,000千円	1,500千円
マリノス選手体験ツアー	日産スタジアムにて、横浜F・マリノスのOBや現役選手がゲストで登場し、トークや写真撮影、フリーキック体験等を実施する。　大人4,000円　子ども2,000円		4月から7月	年5回	1,250千円	2,500千円
日産スタジアムの芝生でプレーしよう！（チーム）	最高のピッチでプレーできる機会を一般のチームに提供する事業。選手以外の来場者も楽しむことができるプログラム。　4 団体(1団体の人数制限なし）1団体10万円		4月から6月	年4回	600千円	400千円
日産スタジアム　芝生体験ツアー	日産スタジアムのピッチで「寝転んだり」、「裸足で走り回ったり」して、天然芝の素晴らしさを体感していただく事業。　各回80名　中学生以上1,000円　小学生500円		4月から6月	年4回	100千円	150千円
ランニング合コン&5時間耐久リレーマラソン&42.195kmリレーマラソン	ランニングをきっかけとした婚活イベント。同時にランニング愛好者のためのリレーマラソン大会を実施。【共催事業】4,000名 3,400～6,600円／人		未定	年1回	200千円	1,200千円
テニス教室	水・木・金午前中に初級・中級クラスの教室を開催する。 １期ごと８名　　14,400円		通年	年8回/6コース	3,500千円	3,600千円
新横浜公園カップテニス大会	新横浜公園テニスコートで行う団体戦を実施。女子ダブルス・男子ダブルス・ミックスダブルスのカテゴリで優勝を争う。各回 144名　20,000円/チーム		4月、12月	年2回	1,000千円	1,000千円
ビギナーズトライアスロン　in　日産スタジアム	日産スタジアムとその周辺でランとバイク、スポーツ医科学センタープールでスイムを実施する大会。【共催事業】 600名　4,000～11,000円		未定	年1回	300千円	500千円
スケートボード教室	水・土・日に初級・中級クラスの教室を開催する。１期ごと５名　　25,000円/期　登録料2,000円/年		通年	年10回/4コース	15,000千円	20,000千円

陸上教室	陸上競技関連の教室・講座を開催する。 教室は4カテゴリーで実施　150日程度　入会金・月会費とも各2,000円～5,000円		通年	年150回	21,000千円	16,000千円
夏休み特別企画　短期かけっこ教室	小学生から高校生までを対象とした「走る」基本動作からテクニックまでをレクチャーする3日間集中講座。100名　　4,500円		8月	年1回	450千円	500千円
サイクルパークフェスティバル	日産スタジアムを含む新横浜公園内をコースとする全長3.2キロで行う自転車耐久レースを中心とするサイクルイベント。　1700 名 500円～37,500円		11月	年1回	1,700千円	2,100千円
インラインスケートスクール	インライン未経験者、初心者を対象としたスクールを実施する。　各月 50 名　大人 1,000円　子ども500円		4月から3月	年12回	450千円	458千円
「星空観察会」	夜空に輝く星を望遠鏡にて見る「星空観察会」、子どもから大人まで多くの方々に夜の日産スタジアムと夜空に輝く星の魅力を感じていただく事業。 150名　1,000円		8月	年1回	300千円	300千円
成人水泳教室（初級・中級）	毎週月・水・木・金・日曜日に成人対象の水泳教室。各回15名　2,500‐5,000円		通年	年250回	1,290千円	1,980千円
親子水泳教室	毎週月・水・土曜日に親子対象の水泳教室。各回20名　2,900円‐5,800円		通年	年50回	370千円	740千円
マタニティ水泳教室	毎週木曜日に妊婦対象の水泳教室。 各回20名　6,000円‐　11,000円		通年	年50回	40千円	138千円
水中運動療法教室	毎週月・金曜日に水中で腰痛・膝痛予防改善の教室。各回25名　2,500円‐5,000円		通年	年100回	240千円	370千円
ウォータージムナスティックス	毎週月・水・木・金曜日に水中でダンスを行う教室。各回25名　2,500円‐5,000円		通年	年200回	590千円	910千円
ウォータージムナスティックス（ハイ）	毎週木・金・土曜日に水中でアップテンポなダンスを行う教室。　各回 25 名　2,500 円‐5,000円		通年	年150回	540千円	830千円

水中ウォーキング	毎週水・金曜日に水中でウォーキングを行う教室。 各回 25 名　2,500 円 - 5,000 円		通年	年 100 回	120 千円	190 千円
水中ウォーキング＆ジョギング	毎週月・木曜日に水中でウォーキングとジョギングを行う教室。　各回 25 名　2,500 円 - 5,000 円		通年	年 100 回	220 千円	340 千円
水中シニアらくらく教室	毎週水・木に高齢者の運動不足解消の水泳教室。 各回 25 名　2,500 円 - 5,000 円		通年	年 100 回	150 千円	240 千円
ジュニア水泳教室	毎週月・水・木・金・土曜日にジュニア対象の水泳教室。各回 15 名　3,300 円 - 6,600 円		通年	年 250 回	640 千円	1, 230 千円
ジュニア水泳教室①・②	毎週月・水・木・金・土曜日にジュニア対象の水泳教室。各回 35 名　3,300 円 - 6,600 円		通年	年 250 回	3, 110 千円	5, 950 千円
ベビーママ	毎週火曜日に音楽に合わせて親子で水中運動を行う教室。各回 20 組　3,300 円 - 6,600 円		通年	年 30 回	60 千円	70 千円
クロール背泳ぎ基本	毎週火曜日にクロール背泳ぎの水泳教室。 各 15 名　1 回 500 円		通年	年 30 回	60 千円	70 千円
バタフライ平泳ぎ基本	毎週火曜日にバタフライ平泳ぎの水泳教室。 各回 15 名　1 回 500 円		通年	年 30 回	30 千円	40 千円
園内レンタルサービス	砂場遊び遊具や空気入れ、ラグビーボール、スポーツ用品等のレンタル。　一部有料　500 円		通年	通年	50 千円	20 千円
ファイナルスタジアムスポーツボランティアアカデミー	RWC やオリンピックパラリンピックに向け、スポーツボランティア育成のための講習会。 各回 60 名　受講料調整中		通年	年 4 回	800 千円	1,200 千円
自主事業によるドッグラン登録料徴収	ドッグラン利用に関わる年間登録料の徴収 1,000 円/1 名・1 頭 追加調整中 ※収支はドッグラン事業全体	○	通年	通年	16,000 千円	22,000 千円

（事業計画書様式６）

業務の第三者委託一覧

業務	内容	再委託会社	年回数	実施月	契約方式
エレベーター設備保守	エレベーター設備保守点検	日立ビルシステム、東芝エレベーター、中央エレベーター	月１回	4月～3月	契約書
消防設備保守	消防設備保守点検（直流電源設備保守・発電設備保守・非常用自家発電保守・非常放送を含む）	㈱ヨシダ防災設備ＪＶ	年２回	6月、1月	契約書
放送設備保守	放送設備保守点検	通信設備㈱	年１回	6月	発注書
中央監視制御設備保守	中央監視制御設備保守点検	アズビル㈱	年２回	8月、3月	発注書
吸収式冷温水機等保守	吸収式冷温水機等保守点検	未定	年２回	5月、10月	発注書
計時計測装置定期	計時計測装置定期点検	セイコータイムシステム㈱、ニシスポーツ	年１回	7月	発注書
電話設備保守	電話設備保守点検	日興テクノス㈱	月１回	4月～3月	発注書
可動庇保守	可動庇保守点検	㈱横河システム建築	年１回	6月	発注書
電動防火シャッター保守	電動防火シャッター保守点検	小俣シャッター工業㈱	年２回	6月、1月	発注書
大型映像装置操作	大型映像装置操作	未定	通年	4月～3月	簡易契約書
大型映像装置保守	大型映像装置保守点検（映像送出装置、画面）	ソニービジネスソリューション㈱	通年	4月～3月	発注書
大型映像装置変電設備自主検査	大型映像装置変電設備自主検査	ソニービジネスソリューション㈱	年１回	1月	発注書
光複合回線点検	光複合回線点検	ソニービジネスソリューション㈱	年１回	8月	発注書
競技用放送設備保守	競技用放送設備保守点検	通信設備㈱	年１回	5月	発注書
塵芥処理設備保守	塵芥処理設備保守点検	新明和工業㈱	年１回	9月	発注書
産業廃棄物処理	産業廃棄物処理	㈱春秋商事	随時		契約書
中性能フィルター等洗浄	中性能フィルター等洗浄	東洋空気調和	不定期		発注書
熱源機器排ガス等測定	熱源機器排ガス等測定	東洋総業㈱	年２回	8月、3月	発注書
飲料水水質検査	飲料水水質検査	東洋総業㈱	年１０	5、6、7、8、	発注書

			回	9、10、11、12、1、3月	
日産ウォーターパーク入場システム保守	日産ウォーターパーク入場システム保守点検	（株）ハイブリット	年４回	6月、9月、12月、3月	発注書
自動ドア点検	自動ドア点検	㈱神奈川ナブコ	年４回	6月、9月、12月、3月	発注書
日産ウォーターパーク運営	日産ウォーターパーク運営（フロント・水面監視・水質管理等）業務	未定	通年	4月～3月	契約書
芝生管理業務	芝生管理業務	㈱サカタのタネグリーンサービス	通年	4月～3月	契約書
園地植栽管理	園地植栽管理（草刈・除草・草花植付・樹木剪定・潅水・施肥・花壇管理等）業務	未定	通年	4月～3月	契約書
新横浜公園の生物調査及び環境整備に関わる業務	新横浜公園の生物調査及び環境整備に関わる業務委託	ＮＰＯ法人ＴＲネット	年5回	4月～12月中（予定）	契約書
自然観察会＆環境学習	自然観察会＆環境学習イベント	ＮＰＯ法人ＴＲネット	通年	4月～3月	簡易契約書
新横浜公園清掃	新横浜公園清掃	(公財)横浜市知的障害者育成会	通年	4月～3月	契約書
廃棄物処理	廃棄物処理運搬	未定	通年	4月～3月	契約書
廃棄物分別ふるい業務	廃棄物分別ふるい業務	㈱春秋商事	通年	4月～3月	契約書
産業廃棄物処理	産業廃棄物処理（肥料・薬剤容器処分）	㈱双六商事	通年	4月～3月	簡易契約書
花景観維持管理業務	東ゲートハンギングバスケット他園内花壇維持管理	㈱サカタのタネグリーンサービス	通年	4月～3月	契約書
（芝）アンダーヒーティング等保守	（芝）アンダーヒーティング等保守点検	佐藤工業㈱横浜営業所	通年	4月～3月	契約書
土壌・分析調査	土壌・分析調査	㈱クルーガー	通年	4月～3月	契約書
フォークリフト年次点検	フォークリフト年次点検	ロジスネクスト東京㈱	年１回	5月	簡易契約書
ホイールローダ年次点検	ホイールローダ年次点検	キャタピラーイーストジャパン㈱横浜支店	年１回	11月	簡易契約書

軽ダンプ年次点検	軽ダンプ年次点検	横浜スバル自動車㈱	年１回	12 月	簡易契約書
消防車車検	消防車車検	日産プリンス神奈川販売㈱	年１回	4 月	簡易契約書
気象情報業務	気象情報業務（鶴見川上流・スタジアム周辺）	㈱アース・ウェザー	通年	4 月～3 月	
ＣＳＤサービス	ＣＳＤサービス	日本通運㈱（予定）	通年	4 月～3 月	契約書
騒音調査	騒音調査	未定	ｺﾝｻｰﾄ時	ｺﾝｻｰﾄ時	簡易契約書
ネーミングライツ効果測定調査	ネーミングライツ効果測定調査	㈱ノトス	通年	4 月～3 月	契約書
職員研修委託	職員研修委託	未定	通年	4 月～3 月	簡易契約書
NSAA 運営業務	NSAA 運営業務	特定非営利活動法人日本ランニング振興機構	通年	4 月～3 月	契約書
コピー機等保守	コピー機等保守点検	富士ゼロックス㈱	通年	4 月～3 月	契約書
ドッグラン運営	ドッグラン運営	㈱ドッグラン・ラボ	通年	4 月～3 月	契約書
テニススクール	テニススクール	横浜市テニス協会	通年	4 月～3 月	契約書
スケボー広場施設点検	スケボー広場施設点検	㈱田澤園	年１回	3 月	簡易契約書
イベントカレンダー制作・配送	イベントカレンダー制作・配送	未定	月１回	4 月～3 月	契約書
ＨＰ保守	ＨＰ保守	（有）リンクステージ	通年	4 月～3 月	契約書
サーバ保守	サーバ保守	㈱ビットスクリプト	通年	4 月～3 月	契約書
エントリーシステム管理	エントリーシステム管理	㈱コプロシステム	通年	4 月～3 月	契約書
メルマガＡＳＰサービス	メルマガＡＳＰサービス	チーターデジタル㈱	通年	4 月～3 月	契約書
カーボンオフセット	カーボンオフセット	未定（３月実施予定）	年１回	4 月	契約書
マリノス集客事業	マリノス集客事業	横浜マリノス㈱	通年	4 月～3 月	契約書
芝生クオリティ調査	芝生クオリティ調査	東洋グリーン㈱	年２回	5 月、10 月	簡易契約書
スケボースクール	スケボースクール	㈱Chees	通年	5 月～7 月 9 月～11 月	契約書

（事業計画書様式７）

収支予算書（指定管理料のみ）

科目 収入の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	877,623					
利用料金収入	227,456					
自主事業収入	52,949					
雑入						
その他雑入						
収入合計	1,158,028					

科目 支出の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	194,174					
給与・賃金	97,373					
社会保険料	23,590					福利厚生費
通勤手当	66,221					職員手当
健康診断費	0					
勤労者福祉共済掛金	108					給付費
退職給付引当金繰入額	6,882					
事務費	64,302					
旅費	500					
消耗品費	32,554					
会議賄い費	0					
印刷製本費	1,720					
使用料及び賃借料	2,308					
（横浜市への支払い分）	0					
（その他）	2,308					ﾈｰﾐﾝｸﾞﾗｲﾂ戻入等
備品購入費	3,450					
図書購入費	0					
施設責任賠償保険	1,364					
職員等研修費	400					
振込手数料	260					
リース料	21,694					
手数料	52					
地域協力費	0					
自主事業費	128,822					
管理費総合計	894,252					
光熱水費合計	184,649					
光熱水費（電気）	111,066					
光熱水費（ガス）	14,891					
光熱水費（水道）	58,692					
光熱水費（下水道）	0					
清掃費	0					
修繕費	118,095					
機械警備費	0					
施設保全費	480,158					
空調衛生設備保守	0					
消防設備保守	0					
電気設備保守	0					
害虫駆除清掃保守	0					
その他保全費・園地管理費	480,158					施設設備管理費(上記保守を含む) 357,158、芝生植栽管理費 123,000
共益費（合築等の場合）	0					
公租公課	306					
公租公課（事業所税）	0					
公租公課（消費税）	0					
公租公課（印紙税）	279					
その他公租公課	27					固定資産税、車検
事務経費	12,576					
事務経費（本部分）	12,576					本部人件費
事務経費（当該施設分）	0					

その他経費（当該公園分）	98,468					上記以外(通信運搬費、広告料、保険料、委託料、食糧費、燃料費、報償費) 89,738、遊水地、ﾈｰﾐﾝｸﾞﾗｲﾂ　8,730
支出合計	1,281,550					
差引	-123,522					

（参考）指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	334,617					
設置管理許可支出合計	211,095					
差引	123,522					